

# 平成26年度 学校評価報告書

協和中学校

達成度	評価
4	十分に達成
3	〃
1	課題が残る

項目		自己評価(教職員による評価)		
		達成状況	達成度	
1 創意ある学校運営	(1) 自主性・自律性の確立	① 教えて考えさせる教育の推進	3.0	
		② 生徒を中心にすえた教育活動の展開	2.9	
		③ 明るく潤いのある教育環境づくり	2.8	
	(2) 特色ある教育の展開	① 指導方法や指導体制の工夫改善など個に応じた指導の充実	3.3	
		② 生徒の言語活動の整備と言語活動の充実	2.8	
		③ 体験的・問題解決的な学習及び自主的な学習の促進	2.6	
	(3) 開かれた学校づくり	① 地域素材の教材化と地域の人材活用	2.5	
		② 学校評議員会の開催と学校行事における地域 住民の参加	3.3	
		③ 積極的な情報発信と相互理解	3.1	
2 充実職員の	(1) 教師としての専門性	① 実践的な指導力の向上を図るための研究授業の実施と日々の授業の改善	3.2	
	(2) 教師と児童生徒との人間関係づくり	① 生徒の状況に応じたきめ細かな配慮や対応の在り方についての研修	3.1	
	(3) 信頼関係の築ける社会性	① 同和問題に関する教職員の認識を深めるための研修の実施	3.4	
3 学習指導の充実	(1) わかる授業の展開	① 1単元・1時間ごとのねらいの明確化と評価方法の工夫	3.1	
		② 生徒の実態を見据えた教材研究	3.0	
		③ 一人一人の学習状況に対応できる学習活動の工夫	2.9	
		④ 共に学び合う学習環境づくり	2.8	
		⑤ 現職教育における授業改善の工夫	2.9	
	(2) 学びの成長の把握	① 一人一人の学力の把握	2.6	
		② 家庭学習習慣の育成	2.5	
	(3) 共に学び合う人間関係づくり	③ 読書習慣の育成	2.4	
		① 言語活動を通して伝え合う力の育成を意図した学習の工夫	2.6	
4 特別活動の充実	(1) 集団活動の展開	① 旅行的行事への主体的取り組み（修学旅行・宿泊学習・東京研修等）	3.6	
		② 学芸的行事への主体的取り組み（文化祭・合唱コンクール等）	3.7	
		③ 体育的行事への主体的取り組み（校内長距離走大会等）	3.6	
	(2) 発想や創意を生かした多様な場や機会の設定	① 専門委員会の活動の充実	3.2	
		② 生徒会本部の活動の充実と学級等との連携	3.2	
		③ 生徒集会の計画・実施	3.3	
	(3) 自己のよさを生かす指導の充実	④ 活発な話し合い活動の充実	2.5	
		① 3カ年を見通した指導の継続	3.0	
		② 自己理解・職業理解に基づいた直接・間接体験の重視	3.5	
5 教徳教育の充実・情操	(1) 人間としての在り方や生き方を考える授業の展開	③ 生徒・保護者との相談活動の実践	3.5	
		④ 進路の手引き・進路だより等の活用	3.2	
	(2) 豊かな体験の充実	① 指導資料の充実と開発	2.9	
		② 指導法の工夫・改善と情報交換	2.9	
	(3) 家庭や地域との連携・協力	① 体験活動を生かした道徳の時間の工夫	2.9	
		① あいさつや清掃など基本的な生活習慣を育成する継続的な指導の実践	2.9	
	6 児童生徒指導の充実	(1) 共感的な児童生徒理解	② 相手の気持ちを考えられる生徒の育成	2.6
			① 生活アンケートの活用	3.4
			② 生活ノートの活用	3.2
③ 心の相談員・養護教諭・スクールカウンセラー・不登校対応教員・担任との細かな情報交換及び具体的な対応策の検討と実践			3.1	
④ 不登校対応教員による関係機関とのコーディネートの実践			2.8	
(2) 望ましい目標の達成への支援		⑤ 養護教諭・不登校対応教員・生徒指導担当等との細やかな情報交換	3.3	
		① 生徒一人一人の実態と支援の必要性の把握	3.4	
		② 生徒一人一人に応じた指導計画の作成と支援の実践	2.7	
(3) 尊重し合える人間関係づくり		③ 社会的自立に向けた障害等の状況・発達段階・適性等を踏まえた進路指導の充実	2.9	
	④ 積極的にあいさつのできる生徒を育成するための各学級、部活動を中心とした指導（教師からも積極的にあいさつし声かけする）	2.9		
	⑤ 大人として社会でのルール・マナーを身に付けさせ、適切な言葉づかいができるようなねばり強い指導	2.9		
7 全指導の徹底の充実と保健・安	(1) 運動好きな児童生徒の育成	⑥ 毅然とした態度が受け入れられるような生徒との信頼関係の醸成	3.1	
		① 授業・行事・校内巡視を通して積極的な関わりを持ち、「生命の尊さ」「いじめの予防・発見」を話し合える関係の育成	2.9	
		② 全職員による申し合わせ事項・共通理解事項の指導の徹底	3.0	
(2) 保健・安全指導の充実	③ 一人一人を見据え、一人一人に合った言葉かけと対応（自尊感情を高める指導の工夫）	3.0		
	① 新体力テスト等の結果を活用し、自己の体力を把握させ、体力づくりを行うことがのできるための指導の工夫（基礎体力づくりの推進）	3.0		
	① 基本的な生活習慣（健康面）を身に付けさせるための指導の工夫	3.3		
	② 年間計画に沿った性に関する指導	3.0		
	③ 薬物乱用防止に関する指導の工夫	3.1		
	④ 危険物・箇所の点検修繕と指導	3.4		
8 充実特別支援教育の	(1) 共感的な理解	⑤ 登下校時の安全指導の徹底（交通マナー・自転車乗り方、不審者対応）	3.0	
		⑥ 防火防災指導の徹底	3.3	
		① 障害のある生徒に関する共通理解と連携	3.1	
(2) 効果的な支援	① 生徒の困り感に気づく努力	3.1		
	② 特別支援教育に関する教職員の認識を深めるための研修	2.9		
	③ 保護者に本校の特別支援教育についての理解を得る啓発	2.8		
(3) 交流教育の推進	① 状況に応じたきめ細かな配慮や対応への努力	2.9		
	9 実育環境の充実	(1) 授業実践の充実	① 各教科における環境教育の実践	3.0
10 人権教育の推進	(1) 「推進の方策」の自校化	(2) 体験活動の充実	① 環境活動（5S運動（整理・清掃・整頓・清潔・しつけ）の実践	3.4
		① 被差別体験者との交流形態の検討・工夫改善	3.2	
	(2) 児童生徒と語り合える教師	② 同和問題を含めた人権問題についての保護者啓発の工夫・改善	3.0	
① 一人一人の生徒の不安や悩みの察知と指導・支援		3.3		
11 育の国際理解	(1) 日本及び諸外国の文化や伝統	② 社会科・道徳・特別活動等における同和問題をはじめとする人権教育に直接関わる内容の指導の充実	2.9	
		① 郷土素材の教材化と郷土行事への参加	3.1	
	(2) 国際理解コーナーの工夫による他文化に対する理解	② 国際理解コーナーの工夫による他文化に対する理解	3.0	
12 活部活動の	(1) 国際感覚及びコミュニケーション能力の育成	① A L Tとの交流を通じた実践的なコミュニケーション能力の育成	3.0	
		(2) 保護者と連携し、保護者会の活用と充実した練習計画による指導	① 各部活動を充実させるため保護者会等、保護者の理解・協力を得るための工夫	3.2
	(2) 規則正しく、誰もが達成感のもてる部活動運営	① 一人一人を大切にし、活動の場を工夫する指導	3.2	
② リーダーを育成し、規律を大切に部活動指導と運営		3.1		